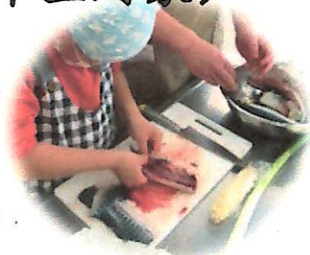


第3回親子料理教室 参加者募集(小学3~6年生対象)

さかなりょうり ちやうせん

魚料理に挑戦!

さんまい てびら
さばの三枚おろし・いわしの手開き



日時	2023年3月4日(土) 午前10時から12時30分まで (料理教室は10時から開始します。時間に余裕をもってお越しください。)
会場	横浜市中央卸売市場本場 センタービル内3階調理室 横浜市神奈川区山内町1番地 ☆JR横浜駅きた東口徒歩20分 ☆京浜急行神奈川駅徒歩15分 ☆横浜駅東口バスターミナル 市営バス48系統「コットンハーバー循環行」約8分 中央市場前下車徒歩1分 (横浜駅発バス時刻 9:00または9:40)
募集対象	市内に在住・在学の小学3年生から6年生の児童及びその保護者(児童1名につき保護者1名)
募集定員	8組16名 (応募者多数の場合は抽選となります)
実習内容	魚の話と調理実習(さばの三枚おろし・いわしの手開き) 当日の喫食はありません
実施予定献立	さばのみそ煮 いわしハンバーグ(下線を実習) パックごはん 麦茶
参加費	親子一組1500円:食材費と保険料 ※当日受付にて徴収します
申込み方法	往復はがきに、「親子料理教室参加希望」と明記し、次の①~⑦をご記入の上、お申し込みください。(おひとり1通までとします) ①申込者氏名(保護者名) ②お子様氏名(ふりがな) ③学校名 ④学年 ⑤郵便番号 住所 ⑥電話番号(日中連絡がつく番号をご記入ください。) ⑦料理教室を知ったきっかけ(例:家庭配付献立表、学校だより、ホームページなど) ☆応募受付日 R5(2023)年1月19日(木)より ☆応募締切日 2月10日(金)(10日必着となります。ご注意ください。) ☆抽選結果については、2月14日(火)頃に発送します。 (お預かりした個人情報は親子料理教室の実施運営の目的以外には使用いたしません。)
申込み先	往復はがきでお申し込みください。 ※消えるペンは使用しないでください (往復はがきの料金不足がありませんよう、ご注意ください。) 〒231-0015 横浜市中区尾上町1-6 ICON 関内 5階 公益財団法人 よこはま学校食育財団 親子料理教室担当者あて 電話 045(662)2541(月)~(金)8:30~17:15 担当:食育推進係 巴・佐藤
その他	・新型コロナウイルス感染対策を講じて開催します。ホームページ2枚目冒頭の「参加を希望される方への注意事項」も合わせてお読みください。 ・きょうだいの付き添いや見学等はできません。ご理解ご協力をお願いいたします。 ・今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、中止となる場合があります。

※当日の献立と使用予定の材料は以下になります。アレルギー等ご確認の上、お申し込みください。

さばのみそ煮	いわしハンバーグ	パックごはん・麦茶
さば (魚卵を含む可能性あり)	いわし (魚卵を含む可能性あり)	※実習した料理はすべて持ち帰り用容器に入れてお持ち帰りいただきます。 (持ち帰り用容器は、こちらで用意します。)持ち帰り品を入れる袋を忘れずにお持ちください。
しょうが	しょうが汁 みそ 酒	
しょうゆ 砂糖 みそ みりん	でんぷん 大豆油	
酒 水	えのきたけ ねぎ しょうゆ 砂糖 みりん でんぷん	

参加を希望される方への注意事項

新型コロナウイルス感染防止のため

- ・入念な手洗いをお願いします（食中毒防止にもつながります）。
- ・体調不良時（37.5℃以上の発熱・強い倦怠感・味覚障害等の症状）は、参加をお控えください。
- ・入室前の検温とアルコール消毒にご協力ください。
- ・マスクはご持参のうえ、必ず着用をお願いいたします。

食中毒予防のため

- ・手に傷のあるかたや、マニキュア等が欠けて料理へ混入するおそれのある方は、手袋をすることが望ましいです。使い捨て手袋を用意してありますので、財団職員にお声掛けください。
- ・ロングヘアの方はひとつにまとめてください。手元が見えず指を切ったりすることがあります。また、抜け落ちた髪が食材へ混入する恐れがあります。

<p>青の切手 63円分</p> <p>(往信) 〒231-0015</p> <p>横浜市中央区尾上町1の6 ICON 関内 5階</p> <p>公益財団法人 よこはま学校食育財団 親子料理教室担当あて</p> <p>往信</p>	<p>往復はがきの記入例</p> <p>お知らせします</p> <p>当落の結果を</p> <p>空白にしてください</p>
<p>緑の切手 63円分</p> <p>(返信)</p> <p>郵便番号</p> <p>申込者住所</p> <p>申込者氏名</p> <p>○○○様</p> <p>返信</p>	<p><u>親子料理教室参加希望</u></p> <p>① 申込者氏名（ふりがな） _____</p> <p>② お子様氏名（ふりがな） _____</p> <p>③ 学校名 _____ 小学校</p> <p>④ 学年 _____ 年</p> <p>⑤ 郵便番号 〒 _____ 住所 _____</p> <p>⑥ <u>昼間連絡がつく電話番号</u> (日中にご連絡する場合があります) _____</p> <p>⑦ この料理教室を知ったきっかけをご記入 ください (例 献立表、学校だより、ホームページなど) _____</p>

皆さまのご応募お待ちしております

横浜市中心卸売市場 運営棟 3階 (調理室) アクセスマップ

詳細はこちら

住所	横浜市神奈川区山内町1番地
行き方	市営バス：横浜駅東口バスターミナル4番乗り場から、市営バス48系統「コットンハーバー」行「中央市場前」下車徒歩1分
	徒歩：「横浜駅」からは20分程度、京浜急行「神奈川駅」からは15分程度



会場へは公共交通機関をご利用ください。ご理解ご協力をお願いいたします。



横浜市のホームページ；中央卸売市場；本場へのアクセスより

～お味噌汁が世界のかけ橋に～

和食を楽しもう

日本食の文化にふれてみませんか？
和食をきっかけに地域の皆さんと交流してみませんか？
和食について一緒に考えてみませんか？

日時： 令和5年2月5日(日) 13:00～15:00
場所： 横浜市原宿地域ケアプラザ ボランティアコーナー
対象： 海外にルーツを持つ人・日本文化に興味のある人
参加費： 200円/1人 保険代含む
定員： 10名
持ち物： エプロン・三角巾・タオル
申込み： 令和5年1月6日(金) 9:00～

◆ 内 容 ◆

1. おむすびをむすぶ
2. お出汁からお味噌汁を作る
3. 食べる

～お出汁のとり方からお米のとき方など皆さんと一緒に体験しませんか？～

お問い合わせ先

横浜市原宿地域ケアプラザ 地域交流 小林 ☎045-854-2291

ホームページ



Twitter



Facebook





Miso soup connects the world!!



Let's enjoy cooking Japanese food together!

Would you like to
learn how to make
Some delicious Japanese
home cooking?



Date: 2023 Feb 5 (Sun) 1~3pm

What: Cooking

Where: Yokohama Harajuku Care Plaza

Who: People from abroad(All welcome!)

What to bring: Apron, Bandana, Hand towel

Entrance Fee: 1 person /200yen(insurance included)

Apply between January 11-February 5th,2023

[Schedule]

1,Make "Omusubi"

2,Make "Miso Soup"

3,Enjoy eating our dishes together!



[Please contact] Mr.Kobayashi

(Yokohama Harajuku care plaza area interact staff)

TEL: 045-854-2291

Please
follow us!

Home page



Twitter



Facebook



～のびのびと青い空のように～



フリースペース

そら
SORA

学校に行っているけれども… 学校に行っていないけれども…
どこかで一緒にお話できる人はいないのかな…
原宿地域ケアプラザでは月1回、友だちと大人に出会える居場所
づくりを応援しています。
のびのびと自由な時間をケアプラザで過ごしませんか？



日時： 毎月第4火曜日 13:00～15:00

1/24 2/28 3/28

場所： 横浜市原宿地域ケアプラザ ボランティアコーナー

対象： 小学生～高校生（詳細はお問い合わせ下さい）

参加費： 100円/1人 お茶・保険代含む

その他材料費が発生する時は実費

参加人数： 10名（親子でも・1人でも可）

～ 見学のみでも大歓迎 ～



～ゆっくり、ゆったり好きなように過ごせる場所です～

～悩みや気持ちを話せる人がいます～

～出入りは自由ですので、お茶を飲むだけでも～

～子どもだけでも、親だけでも、ぜひご参加ください～

※一緒に活動してくれるボランティアさんも募集しています！

お問い合わせ先

横浜市原宿地域ケアプラザ 地域交流 小林 ☎045-854-2291

ホームページ



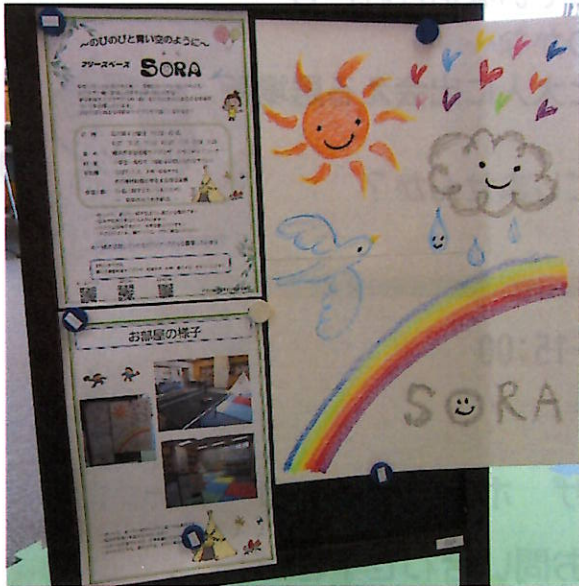
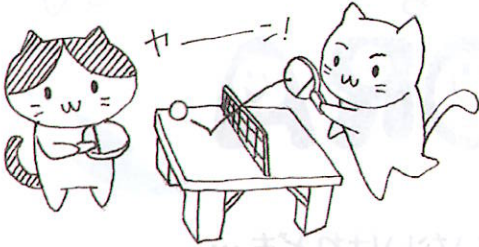
Twitter



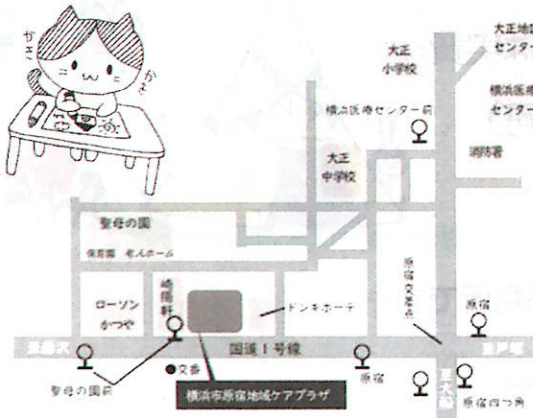
Facebook



お部屋の様子



原宿地域ケアプラザ 地図



お車でご来館の方はご相談下さい
地域交流 担当 小林

～ゆっくり、ゆったり好きなように過ごせる場所です～
～悩みや気持ちを話せる人がいます～
～出入りは自由ですので、お茶を飲むだけでも～
～子どもだけでも、親だけでも、ぜひご参加ください～



第6回 発達障害者 支援フォーラム

オンライン
開催



さまざまな発達特性をつなげ、活かし、誰もが自分らしく過ごせる社会にするために私たちにできること

～療育、医療、教育、アートを通じて考える～

社会福祉法人青い鳥は、発達障害のある方が地域で安心して健康に生活できるように活動をして参りました。「健康」のさすところは、『特性を克服すること』から、『特性はありながら社会に生き生き参加して共にあること』に変わってきています。今回のフォーラムでは、“自分と社会の関係”、“福祉の場づくりとしてのアート”、“医療と教育のつながりについて”の講演を通じて、社会と自分らしくつながることについて皆様と考えていきたいと思ひます。発達障害のある方を含め、私たち自身がヒントやきっかけを得られることを願っています。どうぞご期待ください。

日時 令和5年3月5日(日) 13:00～(開場12:45)

参加費 無料

参加方法 Zoom ウェビナーによるオンライン視聴(録画配信予定あり)

お申込み 詳細は裏面をご確認ください。

申込受付期間 令和4年12月1日(木)～令和5年2月27日(月)

プログラム

13:00 開会

講演1「自分と社会の“^{あいだ}間”をみつめ、つなげる」

講師 熊谷 晋一郎 氏 (東京大学 先端科学技術研究センター 准教授)

講演2「アートと福祉の“^{あいだ}間”をみつめ、つなげる」

講師 伊藤 達矢 氏 (東京藝術大学 社会連携センター 特任教授)

講演3「医療と教育の“^{あいだ}間”をみつめ、つなげる」

講師 小林 潤一郎 氏 (明治学院大学 心理学部 教育発達学科 教授)

総合討論

17:00 閉会

※当日ライブ視聴の方はZoom ウェビナーのQ&A機能により講師に質問することができます。

※お申し込みされた方を対象に期間限定の録画配信を予定しています。

【主催】 社会福祉法人 青い鳥

【後援】 横浜市 川崎市 横須賀市

日本発達障害ネットワーク 日本発達障害学会 日本LD学会 日本自閉症協会

講師紹介



講演1 講師 熊谷 晋一郎 氏 (東京大学 先端科学技術研究センター 准教授)

1977年山口県生まれ。生後すぐ脳性麻痺により手足が不自由となる。小児科医、博士(学術)。東京大学先端科学技術研究センター准教授、同バリアフリー支援室室長。日本発達神経科学会理事、障害学会理事。日本学術会議連携会員、内閣府障害者政策委員会委員。専門は、当事者研究、小児科学。主な著作に、「リハビリの夜」(医学書院、2009)、「痛みの哲学」(青土社、2014)、「当事者研究」(岩波書店、2020)など。



講演2 講師 伊藤 達矢 氏 (東京藝術大学 社会連携センター 特任教授)

1975年生まれ。東京藝術大学大学院芸術学美術教育後期博士課程修了(博士号取得)。東京都美術館と東京藝術大学が連携し、アートを紹介してコミュニティをつくる「とびらプロジェクト」など、多様な芸術文化プログラムの企画立案に携わる。現在、東京藝術大学が中核となる産学官民の連携事業「共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点」ではプロジェクトリーダーを担い、「望まない孤独や孤立」の解決に向けた取り組みを展開している。共著に『ケアとアートの教室』(左右舎)、『美術館と大学と市民がつくるソーシャルデザインプロジェクト』(青幻舎)等。



講演3 講師 小林 潤一郎 氏 (明治学院大学 心理学部 教育発達学科 教授)

小児科専門医、子どものこころ専門医、日本小児精神神経学会認定医。
1991年筑波大学医学専門学群卒業。静岡県立こども病院小児内科、神経科を経て、1998年明治学院大学文学部心理学専任講師。2005年明治学院大学在外研究員として、オーストラリア・モナッシュ大学心の医療部に留学。2009年心理学部心理学教授。2010年より現職。専門は発達小児科学、障害児医学。大学では特別支援学校教員の養成に従事している。大学勤務の傍ら、横浜市北部地域療育センター発達精神科、横浜市総合リハビリテーションセンター発達精神科にて神経発達症の子どもたちを診療。私立聖坂養護学校、横浜国立大学教育学部附属特別支援学校にて精神科学校医も務めている。

お申し込み・詳しい内容

お申し込み・詳細は社会福祉法人青い鳥のホームページへ

<http://www.aoitori-y.jp/forum6/>



お申し込みの際の注意点について

- お申し込みにあたっては、申込確認や当日ご参加いただくために連絡可能なメールアドレスが必要です。その際、携帯電話会社のメールアドレスは迷惑メール対策機能により、必要なメールが受信できない可能性がありますので、できれば避けてください。
- 視聴の際には相応の通信料等がかかります。参加する方のご負担となりますので、固定回線やWi-Fi等のご利用をおすすめします。

Zoom ウェビナーについて

- ウェビナーとは、ウェブ(Web)とセミナー(Seminar)を組み合わせた言葉で、オンライン視聴型のセミナーのことです。Zoom ウェビナーでは、参加者同士の顔は見え、講演側の映像と音声のみとなるため、視聴に集中していただけるようになっています。パソコンやスマートフォン、タブレットでご視聴ください。

お問い合わせ



社会福祉法人青い鳥

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-9-1

発達障害者支援フォーラム担当

TEL 045-321-1787(直通) 平日 9:00~17:00

E-mail forum6@aoitori-net.com